



令和5年度 公益社団法人 全国幼児教育研究協会



オンライン研修会のご案内

<テーマ> 「乳幼児期の遊びや生活と脳科学(仮題)」

乳幼児の脳の発達に、遊びや生活、大人の関わりがどのように影響していくのか
保育者や親は、どのように子どもに関わっていくことが大切なのか……

“脳科学”の観点から、保育の環境構成や子どもへの指導・援助、さらに保護者
への発信などにもつなげ、新たな保育の創造に向けて学んでまいりましょう。

<日時> 令和5年9月9日(土) 13:30~15:00

<開催方法> オンライン会議システム 『Zoom』による開催

<定員> 500名(会員外の方も参加できます)

<参加費> 無料

<申し込み> 全幼研事務局(admin@zenyoken.org)へメールをお送りください

*会員/会員外・お名前・支部(都道府県)名・所属(園名・学校名)
・職層・電話番号(当日に連絡が取れる番号)をお知らせください

*QRコードを読み取ると申込フォームのメール画面が立ち上がります

*締め切り 8月25日(金)

※後日、ID、パスワードを送ります

9月5日(火)までにアクセス情報が届かない場合は、全幼研事務局へ
ご連絡ください TEL03(3239)8066



申込フォーム

講師 小泉 英明 氏 プロフィール



物理学者・脳科学者

1971年東京大学教養学部基礎科学科卒業 同年(株)日立製作所入社。
東京大学先端科学技術研究センター 先端研フェロー/ボードメンバー
日立製作所 名誉フェロー

日本工学アカデミーの上級副会長・国際委員長として国際的にも活躍している。
文部科学省「子どもの徳育に関する懇談会」委員。

ソニー教育財団 ソニー幼児教育支援プログラムの保育論文の審査員長。

「心と脳の科学」という新たな transdisciplinary 分野を提起し、脳科学から新・人間学など新しい学術分野の発展に寄与。「乳幼児期(0~5歳)の子どもは、誰もが“サイエンティスト(科学者)”です」と乳幼児期の「心と体の発達」について、脳科学の観点から提案している。

著書は、『脳は出会いで育つ「脳科学と教育」入門』(青灯社 2005)『幼児期に育つ「科学する心」—すこやかに豊かな脳と心を育てる7つの視点—』(共編著 小学館 2007)など多数。